

報道関係各位

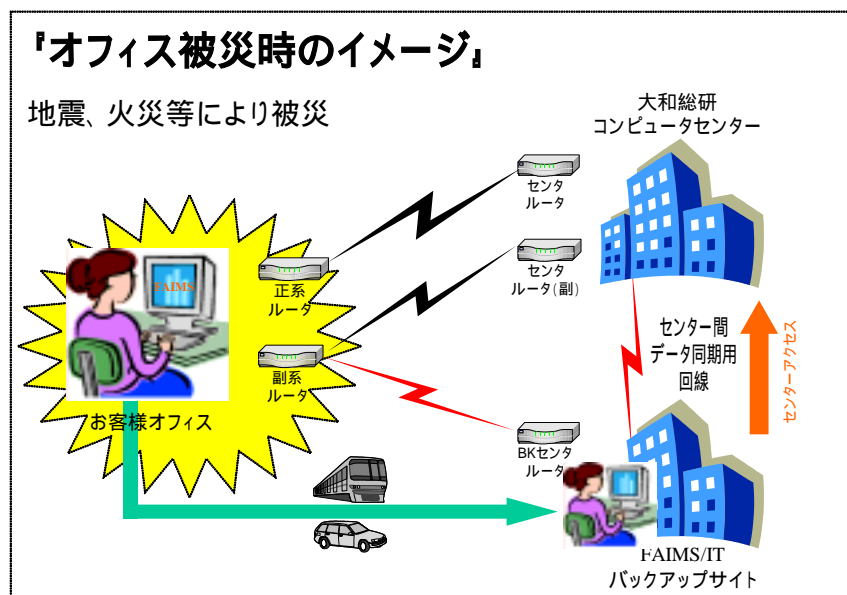
株式会社 大和総研
東京都江東区冬木 15-6

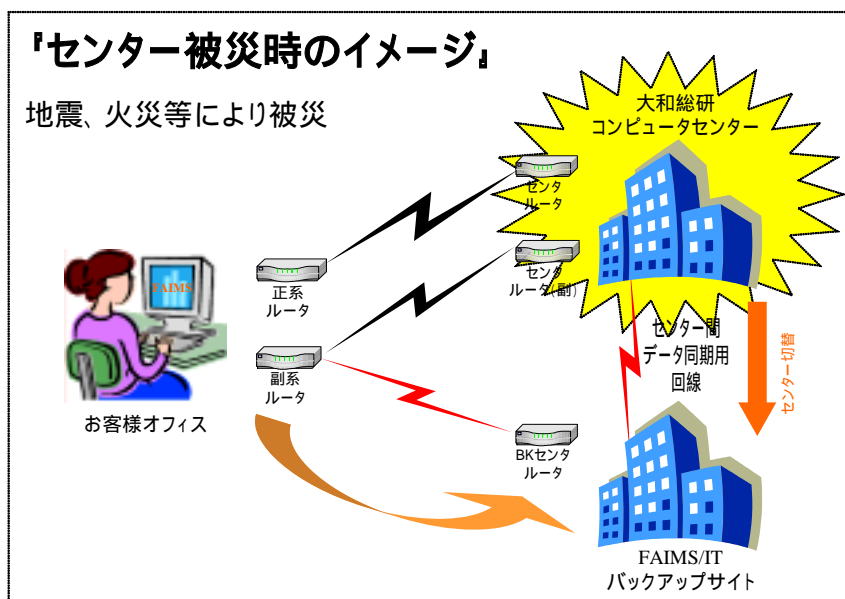
災害対策用バックアップサイトを構築

- お客様のオフィスの災害にも対応できる日本初のサービス -

株式会社大和総研（本社：東京都江東区、社長 川上達彦、以下大和総研）は、総合的な次世代資産運用管理システム“FAIMSシリーズ”の第一弾である投信会社向けシステム“FAIMS/IT”を平成14年5月よりサービス開始しております。“FAIMS/IT”は現在、災害対策用オフサイトバックアップサイトを北関東に構築中で、平成16年4月に稼動開始を予定しております。このバックアップサイトは、弊社センターの災害だけでなく、お客様オフィスの災害にも対応できる機能を兼ねております。従来のコンピュータセンターだけのバックアップのみでなく、お客様オフィスのバックアップも対応できるサービスとして日本初となります。

“FAIMS/IT” オフサイトバックアップサイトのイメージ





1. 総合的ディザスタリカバリ・サービス(注1)

大和総研のコンピュータセンターは、すでにコンティンジェンシープラン(注2)策定を含めた様々な災害対策を施しており、“FAIMS/IT”も機器の冗長化を行って安全性・信頼性を確保しております。この度更なる安全性・信頼性を確保するためにオフサイトバックアップサイト(注3)を構築します。また同時に“FAIMS/IT”をご利用されているお客様からの、「自社オフィスの災害対策用にバックアップオフィスを確保したい」とのご要望にもお応えするため、同サイト内にお客様オフィスのバックアップ環境も構築します。

2. 特徴

お客様オフィスと大和総研コンピュータセンターの両機能を併せ持ったオフサイトバックアップサイト構築により、お客様のコンティンジェンシープラン策定およびBCPプラン(注4)策定に、微力ではありますがお力になれるものと考えます。

オフサイトバックアップサイトは、広域災害も想定して財団法人金融情報システムセンターが平成13年9月時点で推奨していた「センター間の距離が60km以上の遠隔地」としました。

定期的なセンター切り替えリハーサルで、お客様と大和総研の双方で緊急時の対応を円滑に行うための訓練を行います。大和総研では、お客様と一丸になって不測の事態に備えて参ります。

なお、大和総研では今回のノウハウを基に、現在サービス提供中の投資顧問向けシステム、投信窓販向けシステム等も、同様にディザスタリカバリ・サービスの提供を検討しております。

以上

お問合せ：広報部	03-5620-5938
西、葛西	press@dir.co.jp

注1 ディザスタリカバリ・サービス

業務継続不可能な状態から復旧させるサービス。

注2 コンティンジェンシープラン

予想できる危機(リスク)に対する予防対策、および実際に危機に直面した(クライシス)場合の事後対策が予め策定された危機管理計画。

注3 オフサイトバックアップサイト

オフィスおよびコンピュータセンターとは異なる場所に別途構築したバックアップサイト(センター)。

注4 BCPプラン

経営資源等の代替リソースや業務の代替手段を確保し、ビジネスを継続するための計画。